

Hope 希望を持ち
Only one かけがえのない自分を磨き
Try 未来に向けて努力する
勉強にスポーツに「熱く」なる場所
一人ひとりの「ほっと」できる場所

太良高校 HOT通信

学校ホームページ

(QRコード)



スクールニュース

(QRコード)



3大会連続入賞！ 弓道部

第12号で全国選抜大会予選の結果を報告しましたが、その後の大会でも弓道部は大健闘。今後の躍進に期待が高まります。

個人優勝！

第34回高校弓道奨励射会が12月4日に伊万里市国見台弓道場で行われました。団体はあえて1年と2年の混合チームとして1年生に大会経験を積ませたため、決勝進出はなし。個人で2年吉村選手が6中(8本)で優勝しました。顧問の山口先生は、思うようにいかなかったと嘆く選手が多かったが、条件は同じ。どんな状況下でも冷静に試合に臨める精神力と、それを補う実力をつけ、それを目標に」と気を引き締めました。

団体優勝！

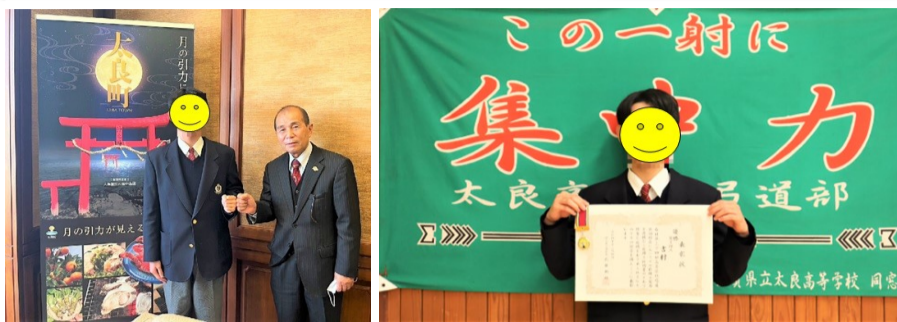
佐賀県弓道U-16大会、佐賀県高校弓道2年生大会が12月10日～11日に多久

市緑が丘弓道場で行われました。U-16大会は中2から高1までの選手が出場。本校からは男子2チームと女子1名が参加しましたが、予選で敗退しました。2年生大会には男子A

(山本、光武、吉村)、男子B(大杉、西、黒田)の2チームが出場。12位までが決勝進出となる予選ではAチームが6位、2名で臨んだBチームも11位に滑りこみ、両チームとも決勝進出。1回戦で太良対太良の対決をAチームが7対5で制し、その後も安定した中でトーナメントを勝ち上がり、最後は致遠館を9対6で下して、団体で遂に佐賀県一の座を射止めました。

写真は

(上右) 全国大会壮行式後の吉村選手
(上左) 太良町長を表敬訪問
(下) 2年生大会優勝チーム



後期クラスマッチ

12月8日(木)体育館で、ノーバウンドルールリーグとワンバウンドルールリーグに分かれて実施されました。

- ノーバウンドリーグ
 - 優勝 1年1組①
 - 2位 3年2組①
 - 優勝 2年2組①
 - 2位 3年2組②



高校生の進路に関する説明会

12月12日(月)白岩体育館にて、県主催の進路説明会がありました。今年度は、「県内企業合同説明会」と大学・短大・専門学校の話や、「未来さがしフェスタ2022」があり、生徒は進学希望者と就職希望者に分かれて話を聞きました。武雄会場の参加校は本校を含め4校でした。

この説明会には、企業は73社、大学等は18校の参加があり、生徒は事前に希望した中から指定された4つのブースを20分交代で回りました。生徒は、各担当者からの話に真剣に耳を傾け、しっかりメモをとっていました。この説明会に参加して良かったという感想も多く寄せられ、来年度の進路選択にぜひ活かしてほしいと思います。



年末窓ふきボランティア

12月3日(土)本校より8名の希望者が、太良町ボランティアグループ「緑クラブ」主催の窓ふきボランティアに参加しました。午前八時半に「しおさい館」に集合して説明を受け、地域の高齢者のご自宅に赴き、午後四時ごろまで活動を行いました。お昼にはぜひに舌鼓を打ち、地域の方々より感謝の言葉を贈られ、参加者は皆、充実した一日を過ごしました。これからも地域の方々に愛される太良高校を目指してまいります。【参加者の感想】太良町の窓ふきボランティアに参加して貴重な体験ができました。依頼された方に「ありがとう」二助かった」と笑顔で言っていました。また、きれいな窓を見て、私たちが嬉しかった姿を見て、地域の方々より感謝の言葉を贈られ、参加者は皆、充実した一日を過ごしました。(JRC部部长 畠田さん)



献血セミナー

12月6日(火)総探の時間、3年生対象に「献血セミナー」がありました。「技術が発達した現代でも血液は人工的に製造できない」「血液は生きていく細胞なので、長期保存ができません」として、「献血を受けている患者さんは日本で1日3千人」と、このような理由で、献血の協力が常によびかけられるのだと改めて分かりました。さて、クイズです。以下は同じ800mlの献血ですが、どちらが輸血される患者さんにとって良いでしょうか？

- ① 200ml 献血×4人分
 - ② 400ml 献血×2人分
- 答えは②です。輸血副作用は使われる血液の数に比例してリスクが高くなるのです。だから②の

